

五稜郭タワー(株)

(函館市)

デマンド監視装置による“見える化”で
従業員が取り組む観光施設の節電

取組の概要

- ・新タワーの建て替えにより、電気設備規模が大幅に増加したため、電気使用量の抑制が課題。
- ・デマンド監視装置を設置したところ、照明の点灯時間が長く、暖房が入る冬場に電気使用量がピークになることを発見。
- ・冬場のデマンドピーク発生時に稼働する暖房や照明の同時稼働を避けてデマンドを抑制。
- ・デマンド対策のほか、混雑状況や時間帯による空調の温度設定の変更。

■冬場のデマンド対策

デマンドピーク発生時の対策により、平成20年度にデマンド監視装置を導入して以来、4年連続で使用最大電力を減少。

【主なデマンド対策】

- ①タワーの1階アトリウムや売店などの電気ヒーターの同時運転を避けて、間引き運転。
- ②日没後、アトリウムの水銀灯を電飾に切替る際、同時点灯を避けて点灯。
- ③デマンド監視装置の警報が鳴った際、従業員がタワーの飲食フロアの暖房を一時的に停止。15～30分後、状況を見て暖房の運転を再開。



▲五稜郭タワー外観



▲電気ヒーター



▲アトリウムの水銀灯



▲アトリウムの電飾



▲飲食フロアの暖房装置



▲デマンド監視装置（警報装置）

節電・省エネ効果

【事業費総額 約 0 万円】

	エネルギー使用量 (原油換算kl)	電力使用量 (千kWh)	使用最大電力 (kW)
取組前	353.9	1,376	432
取組後	350.3	1,362	384
削減率	1.0%	1.0%	11.1%

※取組前は平成19年度、取組後は平成23年度。エネルギー使用量は、電力使用量のみを換算した数値。

企業概要

五稜郭タワー(株)



- 所在地：函館市五稜郭町43番9号
- 代表者：代表取締役社長 中野 恒
- 業 種：娯楽業（観光施設）
- 問い合わせ先：総務部マネージャー 坂口 誠
- 電話番号：0138-51-4785
- URL：<http://www.goryokaku-tower.co.jp/>

取組をサポートした事業者

【デマンド監視サービス】



- 本部所在地：札幌市西区発寒6条12丁目6-11
- 主なサービス：保安・調査・広報
- 問い合わせ先：電気・省エネ相談窓口
電話：011-555-5018
〔窓口対応時間：平日/9時～17時まで（土日・祝日を除く）〕